



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月2日

上場会社名 イビデン株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4062 URL <https://www.ibiden.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 武志
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画本部副本部長 (氏名) 佐野 尚 (TEL) 0584-81-3111
 四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	94,601	△3.8	8,181	△54.8	10,197	△49.6	7,288	△46.8
2023年3月期第1四半期	98,318	6.5	18,089	15.1	20,237	26.0	13,713	43.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 27,097百万円(△2.1%) 2023年3月期第1四半期 27,665百万円(148.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 52.19	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	98.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	848,594	449,929	52.3
2023年3月期	857,508	425,606	48.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 443,418百万円 2023年3月期 419,238百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	20.00	50.00
2024年3月期	—				
2024年3月期(予想)		20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	175,000	△18.1	15,000	△63.8	15,000	△67.1	8,000	△74.9	57.29
通期	400,000	△4.2	52,000	△28.1	52,000	△31.7	33,000	△36.8	236.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

除外 2社 (社名) 揖斐電電子 (北京) 有限公司、IBIDEN DPF FRANCE S. A. S

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期1Q	140,860,557株	2023年3月期	140,860,557株
2024年3月期1Q	1,199,085株	2023年3月期	1,211,148株
2024年3月期1Q	139,658,708株	2023年3月期1Q	139,608,464株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社としてお約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、総じて回復基調にはありましたが、世界的な金融引締めによる影響や地政学情勢に伴う原材料・エネルギー価格を始めとした各種コストの高止まりなど、不透明かつ不安定な状況が継続しました。国内経済においても、緩やかな回復は継続したものの、物価上昇や世界経済の下振れリスクなど、楽観視できない状況が継続しました。

半導体・電子部品業界の市場は、昨年度後半からのパソコン需要の急減速に伴う在庫調整が継続したことに加え、サーバー市場においても、データセンター向けサーバー市場も低調に推移し、全体として厳しい状況となりました。

自動車業界の排気系部品市場は、世界的な半導体不足による影響及びCOVID-19を発端としたサプライチェーンの混乱による影響からの回復が進み、自動車生産台数が昨年度対比で徐々に増加しつつあります。

このような情勢のもと、当社におきましては、2023年度より始動しております5カ年の新たな中期経営計画「Moving on to our New Stage 115 Plan」に基づき、5本の活動の柱(強化していく力)と製造業としての基盤活動を軸に、事業環境変化に対応し、持続可能な成長の実現に向けた取り組みを進めております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は946億1百万円と前年同期に比べ37億16百万円(3.8%)減少しました。営業利益は81億81百万円と前年同期に比べ99億7百万円(54.8%)減少しました。経常利益は101億97百万円と前年同期に比べ100億40百万円(49.6%)減少しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は72億88百万円と前年同期に比べて64億24百万円(46.8%)減少しました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

電子事業

パッケージ(PKG)事業におきましては、昨年度後半以降のパソコン向け需要の減速に加えて、サーバー向けにおいても、高性能サーバーの大ロユーザーによる投資抑制が継続したことにより需要が減速した結果、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、電子事業の売上高は505億円となり、前年同期に比べ17.3%減少しました。同事業の営業利益は44億51百万円となり、前年同期に比べ70.7%減少しました。

セラミック事業

自動車排気系部品であるディーゼル・パティキュレート・フィルター(DPF)は、大型商用車向け製品への受注シフト及び日米欧の3拠点を活かした最適地生産を進めた結果、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。

触媒担体保持・シール材(AFP)は、世界的な自動車市場の回復に加え、揖斐電精密陶瓷(蘇州)有限公司を中心に中国市場での拡販を進めた結果、売上高・営業利益は前年同期に比べ増加しました。

特殊炭素製品(FGM)は、Si半導体向け製品が堅調に推移したことに加え、SiCパワー半導体向け製品の需要の高まりを受け、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。

以上の結果、セラミック事業の売上高は244億円となり、前年同期に比べ18.6%増加しました。同事業の営業利益は28億38百万円となり、前年同期に比べ39.9%増加しました。

その他事業

建材部門におきましては、住宅着工の落ち込みによる販売棟数の減少などにより、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ減少しました。

建設部門におきましては、大型の受変電設備・発電設備工事が計画通り進行したことにより、売上高は前年同期に比べ増加しました。

その他部門におきましては、造園事業において、大型工事物件の施工が順調に進捗したことに加え、ヘルスケア事業においても、電子カルテ販売で大型案件が完工したことにより、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。

以上の結果、その他事業の売上高は197億円となり、前年同期に比べ18.0%増加しました。同事業の営業利益は、9億24百万円となり、前年同期に比べ5.3%減少しました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	302,419	262,259
受取手形、売掛金及び契約資産	75,942	81,227
電子記録債権	3,563	3,232
商品及び製品	30,871	22,910
仕掛品	21,191	17,029
原材料及び貯蔵品	27,132	25,074
その他	15,765	32,362
貸倒引当金	△59	△57
流動資産合計	476,825	444,039
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	77,000	78,125
機械装置及び運搬具（純額）	82,147	74,021
土地	20,360	20,581
リース資産（純額）	253	287
建設仮勘定	119,038	133,997
その他（純額）	8,167	7,980
有形固定資産合計	306,967	314,993
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	61,342	79,006
長期貸付金	8	8
繰延税金資産	5,533	4,124
その他	1,889	1,918
貸倒引当金	△238	△238
投資その他の資産合計	68,536	84,819
固定資産合計	380,682	404,554
資産合計	857,508	848,594

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,262	23,739
電子記録債務	12,169	10,619
短期借入金	65,030	65,030
未払金	22,308	20,947
未払法人税等	14,268	4,680
賞与引当金	5,138	2,304
役員賞与引当金	186	-
設備関係支払手形	1	1
設備関係電子記録債務	26,601	7,702
その他	49,354	51,328
流動負債合計	223,321	186,354
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	105,000	105,000
リース債務	167	174
再評価に係る繰延税金負債	68	68
退職給付に係る負債	573	644
株式報酬引当金	548	554
繰延税金負債	825	4,506
その他	1,398	1,362
固定負債合計	208,581	212,310
負債合計	431,902	398,664
純資産の部		
株主資本		
資本金	64,152	64,152
資本剰余金	64,494	64,494
利益剰余金	229,804	234,295
自己株式	△3,126	△3,087
株主資本合計	355,324	359,854
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,430	36,769
土地再評価差額金	160	160
為替換算調整勘定	39,323	46,634
その他の包括利益累計額合計	63,914	83,564
非支配株主持分	6,367	6,511
純資産合計	425,606	449,929
負債純資産合計	857,508	848,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	98,318	94,601
売上原価	67,029	73,155
売上総利益	31,288	21,446
販売費及び一般管理費	13,199	13,264
営業利益	18,089	8,181
営業外収益		
受取利息	74	310
受取配当金	790	861
持分法による投資利益	-	0
為替差益	1,226	758
その他	200	337
営業外収益合計	2,292	2,267
営業外費用		
支払利息	64	144
持分法による投資損失	0	-
その他	77	107
営業外費用合計	143	252
経常利益	20,237	10,197
特別利益		
固定資産売却益	62	2
投資有価証券売却益	19	-
関係会社株式売却益	-	3,067
その他	-	23
特別利益合計	82	3,093
特別損失		
固定資産除却損	1,032	364
減損損失	-	489
その他	262	94
特別損失合計	1,295	949
税金等調整前四半期純利益	19,025	12,341
法人税等	5,239	5,006
四半期純利益	13,785	7,335
非支配株主に帰属する四半期純利益	72	46
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,713	7,288

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	13,785	7,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,440	12,400
為替換算調整勘定	15,320	7,361
その他の包括利益合計	13,879	19,761
四半期包括利益	27,665	27,097
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,566	26,938
非支配株主に係る四半期包括利益	98	158

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算・・・見積実効税率を利用して税金費用を計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電子	セラミック	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	61,046	20,581	81,627	16,690	98,318	—	98,318
外部顧客への売上高	61,046	20,581	81,627	16,690	98,318	—	98,318
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	20	20	3,629	3,650	△3,650	—
計	61,046	20,601	81,647	20,320	101,968	△3,650	98,318
セグメント利益	15,171	2,028	17,199	975	18,175	△85	18,089

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設、建材、合成樹脂加工業、農畜水産物加工業、石油製品販売業、情報サービス等の各種サービス業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△85百万円は、セグメント間取引消去及び配賦不能費用であります。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

特記すべき事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電子	セラミック	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	50,500	24,400	74,901	19,700	94,601	—	94,601
外部顧客への売上高	50,500	24,400	74,901	19,700	94,601	—	94,601
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	16	17	2,595	2,613	△2,613	—
計	50,501	24,417	74,918	22,296	97,215	△2,613	94,601
セグメント利益	4,451	2,838	7,289	924	8,213	△31	8,181

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設、建材、合成樹脂加工業、農畜水産物加工業、石油製品販売業、情報サービス等の各種サービス業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△31百万円は、セグメント間取引消去及び配賦不能費用であります。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告セグメントに帰属しない遊休資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。なお、当該減損損失の計上額は、第1四半期連結累計期間においては489百万円であります。